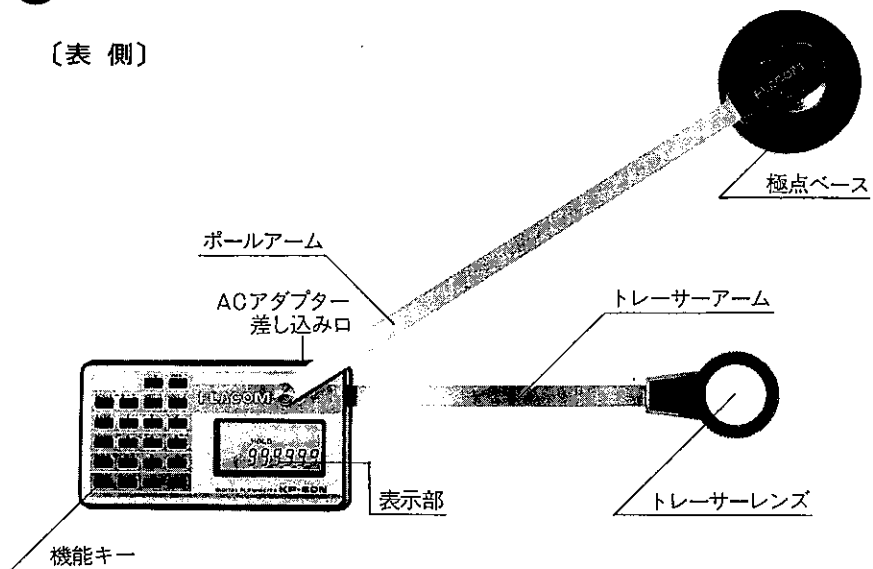
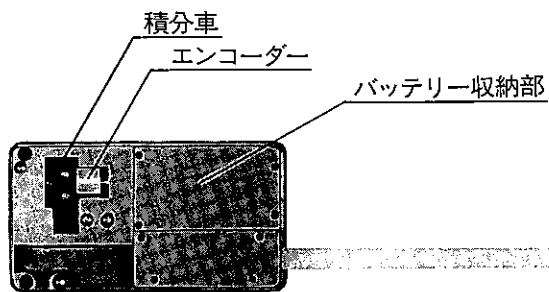


各部名称

〔表側〕

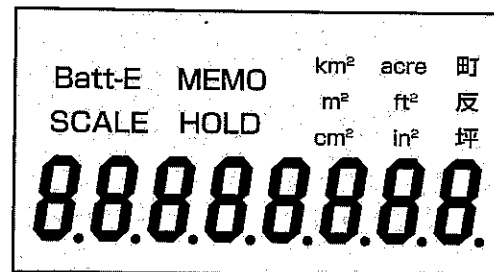


〔裏側〕



★シンボル表示の説明

シンボルは次のように表示されます。



(全点灯時)

SCALE：原寸（1：1）以外の縮尺を設定すると表示されます。

HOLD：測定中に **HOLD** を押したときに表示されます。

MEMO：メモリーに測定値が入っているときに表示されます。

Batt-E：充電の必要が生じたときに表示されます。

km² acre 町：選択されている単位が一つだけ表示されます。

m² in² 反：

cm² ft² 坪：

★キーの説明

ON : (オン) 電源オン

OFF : (オフ) 電源オフ

0~9 : 数字

. : 小数点

START : (スタート) 測定開始

HOLD : (ホールド) 測定一時固定

MEMO : (メモ) 測定終了&メモリー

AVER : (アベレージ) 平均値計算

UNIT1 : (ユニット1) 単位系選択

UNIT2 : (ユニット2) 各単位系内で単位を選択

SCALE : (スケール) 縮尺の設定

R-S : このキーは使われておりません

C/AC : (クリアー) メモリー、測定値の消去

★電源について

この器機はD/C (電池式直流)、A/C (交流) の二電源方式です。

●D/C電源 (電池式直流)

ニッケルカドミウム蓄電池が内蔵されています。通常使用において約30時間連続使用が可能です。電圧が低下した時は "Batt-E" が表示されます。

●A/C100V電源

専用A/Cアダプターを使用することにより、A/C100Vからでも直接使用できます。

●オートパワーオフ機能

約5分

●単位、縮尺の保持

電源を切っても単位と縮尺は記憶されています。再び電源を入れますと、前に設定した単位、縮尺で測定できます。

★測定方法

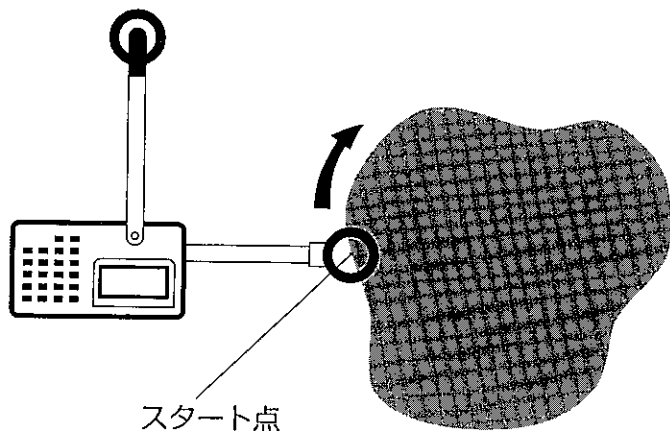
以下のメニューの必要なところをよくお読みください。

測定をしたい.....	1章
1-1 普通の図形	
1-2 ドーナツ型の図形	
1-3 離れた2つの図形	
単位を選択したい.....	2章
縮尺を設定したい.....	3章
平均値を求めたい.....	4章

また各章の最後にある注意書きは、必ずお読みください。

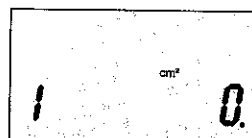
★1章 測定方法

1-1 普通の図形



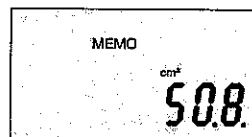
1：外周の任意の位置に印を付け、そこをスタート点とします。トレーズレンズの中心をスタート点に合わせます。

2：**START** キーを押します。
ブザーが鳴り、数字は0になります。
左端に測定回数が表示されます。

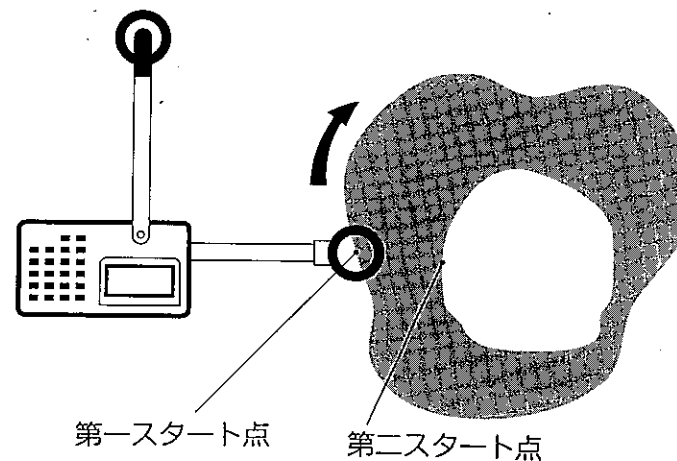


3：時計方向に外周をトレーズします。

4：1周したなら、**MEMO** キーを押して終了です。ブザーが鳴り“MEMO”が点灯し、測定値を表示します。

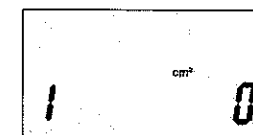


1-2 ドーナツ型



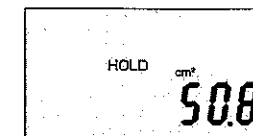
1：図形の外周の任意の位置に印を付け、そこを外周スタート点とします。また内周の任意の位置にも印を付けてそこを内周スタート点とします。トレーズレンズの中心を外周スタート点に合わせます。

2：スタートキーを押します。ブザーが鳴り、数字は0になります。左端に測定回数が表示されます。

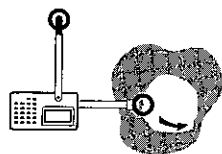


3：時計方向に外周をトレーズします。

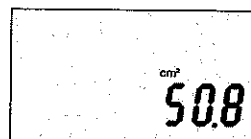
4：1周したなら、**HOLD** キーを押して、一時的に測定をストップします。この時、“HOLD”が表示されています。数値は固定されています。



5: トレースレンズの中心を内周スタート点に合わせます。

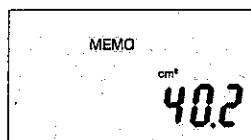


6: **HOLD** キーを押して、ホールドを解除します。“HOLD”は消えます。

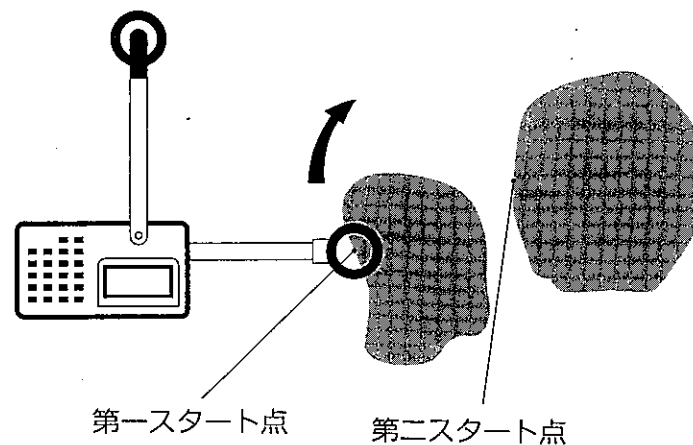


7: 内周を反時計方向にトレースします。

8: 1周したなら、MEMOキーを押して終了です。ブザーが鳴り“MEMO”が点灯し、測定値を表示します。

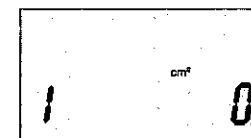


1-3 2つの図形が離れている。



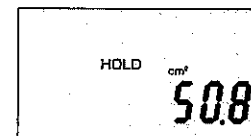
1: 第一図形の外周の任意の位置に印を付け、そこを第一スタート点とします。また第二図形外周の任意の位置にも印を付けてそこを第二スタート点とします。トレースレンズの中心を第一スタート点に合わせます。

2: スタートキーを押します。ブザーが鳴り、数字は0になります。左端に測定回数が表示されます。

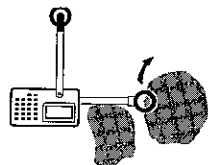


3: 時計方向に外周をトレースします。

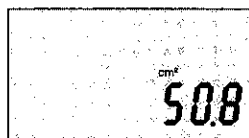
4: 1周したなら、**HOLD** キーを押して、一時的に測定をストップします。この時、“HOLD”が表示されます。数字は固定されています。



5 : トレースレンズの中心を第二スタート点に合わせます。

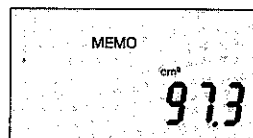


6 : **HOLD** キーを押して、測定を再び開始します。“HOLD”は消えます。



7 : 第二図形を時計方向にトレースします。

8 : 1周したなら、MEMOキーを押して終了です。ブザーが鳴り“MEMO”が点灯し、測定値を表示します。



★注意

※もしトレースをし間違えたなら、もう一度スタート点にレンズを合わせ、スタートキーを押してやり直します。

※測定値がオーバー (99999999以上) あるいはアンダー (0.0000001以下) となると表示できる値となるように自動的に単位を変更します。それでも表示できないときは縮尺が1 : 1になります。

※測定回数は、10回までです。11回目はすべてのメモリーを消去して、1回目に戻ります。

2章 単位の選択

単位はメートル系 (cm、m、km)、インチ系 (in、ft、acre)、坪系 (坪、反、町) の中から、選択できます。

1 : **UNIT1** を押す毎に、**→メートル系→インチ系→坪系** の順に選択できます。

2 : 単位系が決まったら、**UNIT2** を押す毎に単位は以下のように選択できます。

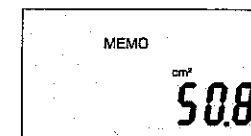
UNIT1	km	UNIT1	acre	UNIT1	町
でメートル系	↑	でインチ系	↑	で坪系	↑
を選択した場合	m	を選択した場合	ft	を選択した場合	反
	↑		↑		↑
	cm		in		坪
	↑		↑		↑

★注意

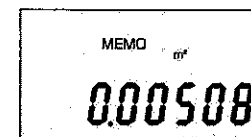
※単位を変更しますと、測定値もそれに応じて計算し直されて表示されます。

[例]

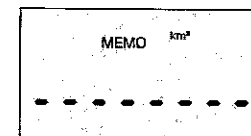
現在cm²が選択されているとします。



UNIT2 を押してm²を選択しますと右のように表示されます。



※単位の変更によって計算値がオーバー (99999999以上)、あるいはアンダー (0.0000001以下) となると、右のように表示されます。



※オートパワーオフ、及び **OFF** キーで電源を切っても単位は記憶されています。ですから新たに設定をし直すまで、そのまま使うことができます。

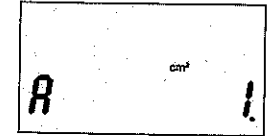
※この機械は1foot=12inchで計算しています。

※ha（ヘクタール）で測定したい場合は km^2 で測定し、100で割ってください。
あるいは m^2 で測定し、10000を掛けてください。

3章 縮尺の設定

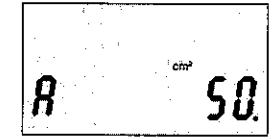
- 1：縮尺は縦（Aスケール）、横（bスケール）の2つを設定します。
- 2：まず測定状態でないことを確認してください。測定状態ですと、SCALEキーは無視されます。

- 3： **SCALE** を押します。
現在のAスケールが表示されます。

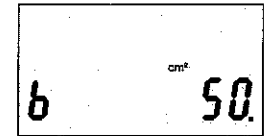


- 4：もし変更しないなら、6へ進んでください。

- 5：数字キーで縦方向の縮尺を入力します。
例えば50分の1の地図なら50と入力します。
もし間違ったなら **C/AC** キーを押してからもう一度入れてください。

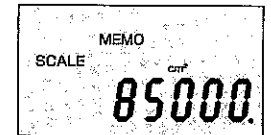


- 6： **SCALE** を押します。現在のbスケールが表示されます。もしAスケールが変更されているなら、Aスケールと同じ値が表示されます。bスケールがこのままでよいなら、8へ進みます。



- 7：数字キーで横方向の縮尺を入力します。
もし間違ったなら **C/AC** キーを押してからもう一度入れてください。

- 8： **SCALE** を押します。縮尺入力終了です。

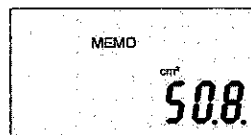


★注意

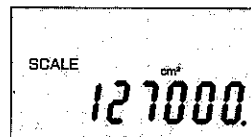
※縮尺を変更しますと、それに伴って測定値も計算し直されて表示されます。

〔例〕

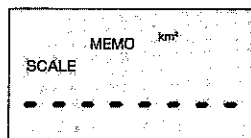
縮尺1：1 (A=1、b=1) の時の測定値は右の通りだとします。



縮尺50分の1 (A=50、b=50) に変更しますと、右の値になります。



縮尺の変更によって計算値がオーバー(99999999以上)、あるいはアンダー(0.0000001以下)となると、右のように表示されます。



※オートパワーオフ、及び **OFF** キーで電源を切っても縮尺は記憶されています。ですから新たに設定をし直すか消去するまで、そのまま使うことができます。

4章 平均値の求め方

例えば3回の測定値の平均値を求めてみましょう。

1：まず測定状態でないことを確認してください。

2：もし“MEMO”が表示されていたら、メモリーに以前のデータが残っています。

C/AC キーを押してメモリーを消去してください。

“MEMO”が消えたことを確認してください。

3：1章の測定手順で3回測定します。

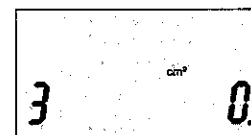
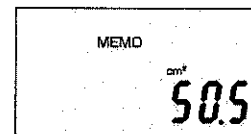
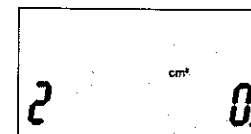
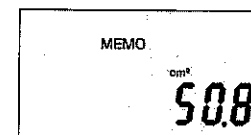
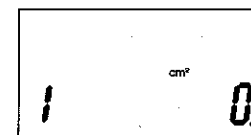
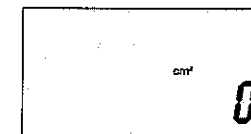
START キーを押して測定をします。

MEMO キーを押して1回目の終了です。

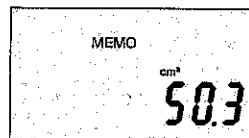
START キーを押して2回目を測定します。

MEMO キーを押して2回目の終了です。

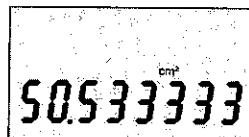
START キーを押して3回目を測定します。



MEMO キーを押して3回目の終了です。



4 : **AVER** を押すと平均値が表示されます。
またメモリーも消去されます。



★注意

※メモリーには10回分のデータしか累積されません。ですから11回以上の平均値は求められません。11回目を測定しますと、それ以前の10回分のデータは消去され、1回目になります。

★クイック マニュアル

- 測定
START を押し、外周をトレースし、**MEMO** で終了。
- 平均値
何回か（10回以内）測定し、**AVER** を押す。
- 縮尺設定
SCALE を押し、縦の縮尺を設定、また **SCALE** を押し、横の縮尺を設定、
また **SCALE** を押し、終了。
- 単位の設定
UNIT1 と **UNIT2** で選択。